

## 令和5年度新潟県立図書館運営基本指針 行動計画 に係る意見

### 1 地域社会への貢献 全体（今後の取組を含む。）への意見

- ・ほぼすべての項目において成果を上げており、素晴らしい。引き続き取り組んでいただけたらと思う。
- ・県の行政施策と連携した取り組みについては、各項目とも総合評価は概ね妥当と思われる。
- ・文化遺産としての郷土資料の収集・保存・活用については、各項目とも概ね妥当と思われる。
- ・望まれる図書館・行きたくなる図書館をテーマに若い世代から高齢者までが聞いて楽しい講演やワークショップを開催し多くの意見をもらってはどうか。
- ・職員だけではなく広く支えてくれるボランティア学芸員の育成をしてはどうか。
- ・保育室が出来るのであれば、親御さん向け講座の拡充を希望する。
- ・たくさんの取組をされているが、一般に認知されていないのが残念である。

### 2 県内図書館への貢献 全体（今後の取組を含む。）への意見

- ・D評価もあるが、職員の努力だけでは結果につながらない指標もあり、やむを得ない部分もあると思う。
- ・県内図書館等が実施するサービスへの支援については、概ね妥当と思われる。
- ・県内図書館等職員の人材育成については、目標回数等から見れば概ね妥当と思われる。
- ・県内図書館が、何を求め、何に困っているか等のアンケートを実施して、結果をまとめてはどうか。その先に更なる県内図書館へのより具体的な貢献が見えてくると感じる。とりわけ、困り感への貢献は、重要度が高いと思われる。
- ・毎日の業務と並行しての取組は大変と思う。無理せず取組んでほしい。

### 3 県民の生涯にわたる学びへの貢献 全体（今後の取組を含む。）への意見

- ・協議会でも何回か話題になったが、図書館へのアクセス改善策（例：直通バスの運行）なども、中長期的な検討課題として考えてほしい。
- ・A評価以外の項目も多いのだが、職員の努力だけでは結果につながらない指標もあり、やむを得ない事情もあると考えられる。
- ・県民の読書環境の整備については、目標数値から見れば概ね妥当と思われる。ただ、環境整備というのであれば、一番の目標は蔵書の充実などであるように思う。
- ・県立図書館員の能力の育成については、目標数値から見れば妥当と思われる。司書等の人事がどうあるのかや、自己研鑽を積む機会があるのかは知らないが、他県や他図書館との人事交流などあれば成長の機会もできるような気がする。たんなる司書としての能力は早いうちに頭打ちするのではないか。

## 新潟県立図書館運営全体に対する意見

- ・運営についての意見は特にはないが、評価（元になるのは基本方針か）については項目が多すぎるのではないかという気がする。あまり多いと、職員にとってプレッシャーになってしまうのではないかと気になる。もう少し項目を絞って、シンプルなものにしてもいいのではないか。
- ・目標は全て数値でしめされているが、サービス施設としては顧客満足度が重要なのではないか。顧客満足度という質的目標があってもいいのではないかと思う。県立図書館としての機能は維持・向上を図りつつ、アンケート調査、利用者委員会の設置等により、利用者の満足度、要望に応える努力が必要ではないか。
- ・指定管理者制度の話も、以前あったようだが、文化施設としての役割と、合理化はどうしても相いれないところがあるため、この度も体制見直しがあるようだが、見直しをする場合には、合理化に偏らないほうが良いと思う。
- ・自然環境も良く、近くに県立自然科学館など親子で楽しめる場所もある。図書館が子どもや親にとって身近な場所になってもらいたいと思う。そのためにも、図書館を中心とした街マップの作製を望む。職員だけでなく大学生や高校生も一緒に作成することで、若い世代がより身近な図書館を感じてもらえるのだと思う。
- ・託児ルームの整備と併せて、こども連れが利用するトイレの整備もしてほしい。
- ・一般の利用者を増やすために、図書館に足を運んでいない人が目を止めるようなイベントも開催していただきたいと思う。
- ・県立図書館には無料駐車場と公園、ホールがあるのが強みだと思う。読書週間に「図書館祭」を催し、エントランス・もしくは研修室で一箱古本市やフリーマーケットを募る。ホールでも「朗読」「演劇」「演奏」など。演者には好きな本を一冊、宣言してもらおうのが参加資格…とか。読書に救われる人もいると思う。
- ・コロナ禍の影響が残っていることと地震の影響もあったこともあり仕方ない面があるが、自己評価の基準が厳しいように思った。

## 委員長によるまとめ

Covid-19 が5類に移行し、コロナ禍以前のサービスに戻りつつあるが、感染対策等も行いながら様々な取り組みを遂行している図書館職員の尽力した結果が評価に表れていると考える。

しかしながら、上記に記載されているように委員から図書館の取り組みに関する新しい提案や改善の意見がでており、これらについても今後の実施に向けて検討を行っていただきたい。

引き続き、県民への読書支援、県内図書館への支援、県各部局との連携、研修などの職員の資質向上を継続して取り組んでほしい。